



第40回 秋田県教育研究発表会 ～郷土あきたの教育への提案～

当センターでは、本県教育の振興を目指し、県内の幼稚園・保育所・認定こども園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、教育機関等における教育研究成果の普及・交流を図るため、次のとおり教育研究発表会の開催を予定しております。詳細は、美の国あきたネットの「総合教育センター」のウェブサイトに掲載される最終案内を御覧ください。多数の御参加をお待ちしております。

▼参加申込期間▼令和7年12月8日(月)～令和8年1月16日(金)

参加申込(オンライン参加を含む)の詳細については、12月上旬に発出される最終案内で御確認ください。

期日:令和8年2月6日(金) 会場:秋田県総合教育センター

9:45～10:45 センター研究発表

当センターの3機能「研修・研究・支援」を生かして取り組んだセンター研究について発表します。いずれも、昨年度から3年計画で進めている2年目の研究です。

- センター研究1 「新たな教師の学びの姿」の実現を目指した研修デザインの探究
- センター研究2 一人一人の子どもを主語にした学びの実現に向けた授業改善
- センター研究3 ウェルビーイングな学校生活につながる若手教師と児童生徒とのよりよい関係づくりのために～「先輩教師の技とコツブック」の作成と活用を通して～

11:00～14:10 口頭発表

国や県の委託による研究、大学院における研究、当センター研修員による教育課題研究等、計23件の研究発表を予定しています。いずれの発表も20分間のプレゼンテーションと20分間の質疑応答、協議を行います。 ※昼食休憩60分を挟みます。



昨年度の口頭発表の様子

14:25～16:10 講演

演 題 「不確実な未来を生き抜く子どもの教育とは」

講演講師 東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー 中邑 賢龍 氏

【プロフィール】

香川大学教育学部助教授、カンザス大学・ウィスコンシン大学客員研究員、ダンディ大学客員教授、東京大学先端科学技術研究センター教授などを経て、2024年より現職。

東京大学先端科学技術研究センター「個別最適な学び研究」寄付研究部門において、School of Nipponプロジェクトを開始。ICTを活用した学びの支援研究、重度知的障害や重度重複障害のコミュニケーション支援研究などに関する研究成果を全国に展開し、教育システムの中への実装を実証。

著書に『発達障害の子を育てる本 スマホ・タブレット活用編』（講談社）、『育てにくい子は、挑発して伸ばす』（文藝春秋）『タブレットPC・スマホ時代の子どもの教育』（明治図書）、『どの子も違う才能を伸ばす子育て潰す子育て』（中公新書ラクレ）等。

今年度の専門研修講座終了

当センターの専門研修において、今日的課題や最新の動向を踏まえ、専門的な理論の習得や実践的な指導力の向上を図るとともに、多様なニーズに応える内容の工夫に努めています。今年度は全53講座で、延べ939名の先生方に受講していただきました。来年度も各分野の専門性を高める場として、当センターの研修講座を御活用ください。



AEDを用いた応急手当



「造形遊び」の授業づくり



プラネタリウム教室 開催



開催日時 令和7年12月26日(金) 9:30~12:10

◆場所 秋田県総合教育センター(3階プラネタリウム室 他)

◆対象 幼児(4歳以上)、小学生、中学生とその保護者

◆日程

- (1) 受付開始 9:10~
- (2) プラネタリウムの上映 9:30~12:10



夏の「星の観察教室」の様子

2種類の番組を合計3回上映します。

回	時間帯	番組名	対象	定員
1	9:30~10:10	星空ピクニック	幼児から小学校低学年	35人
2	10:30~11:10	星空ピクニック	幼児から小学校低学年	35人
3	11:25~12:10	星占いの星たち	小学校中学年から一般	35人

◆入場料 無料

◆申込み

- (1) 来場には事前の申込みが必要です。
- (2) 定員は各回35人です。定員以上の申込みがあった場合は抽選となります。抽選となった場合の抽選結果は12月15日(月)までに、申込時に記載いただいたメールアドレスに御連絡します。
- (3) 美の国あきたネットの「総合教育センター」のウェブサイトに詳細を掲載します。申込みはウェブサイトにある申込フォームから行ってください。
- (4) 申込期間は 11月25日(火) 9:00~11月27日(木) 14:00です。



◆その他

- (1) 4歳未満の乳幼児は、プラネタリウム室に入ることはできません。
- (2) 幼児と小学生は、必ず保護者と一緒に参加してください。なお、保護者の方が幼児、小学生を残して総合教育センターを離れることのないようお願いいたします。
- (3) 中学生は、学校の規定にしたがって参加してください。
- (4) エレベーターや車椅子の利用を希望される方は、事前に担当へお問い合わせください。
- (5) 各会場での飲食は御遠慮ください。休憩は、1階エントランスホールと3階ラウンジのソファەرを御利用ください。

プラネタリウム教室について